

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成22年4月30日(2010.4.30)

【公開番号】特開2007-217682(P2007-217682A)

【公開日】平成19年8月30日(2007.8.30)

【年通号数】公開・登録公報2007-033

【出願番号】特願2007-10315(P2007-10315)

【国際特許分類】

C 09 D 195/00 (2006.01)

C 09 D 7/12 (2006.01)

E 01 C 7/35 (2006.01)

【F I】

C 09 D 195/00

C 09 D 7/12

E 01 C 7/35

【誤訳訂正書】

【提出日】平成22年3月15日(2010.3.15)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0028

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0028】

"アルコール"は、少なくとも一つのヒドロキシ基で置換された、直鎖または分枝脂肪族炭化水素またはアルキルアリール炭化水素をいう。

"脂肪族"は、鎖中で結合された炭素原子をいう。

"アリール"は、5～約14の環原子を有する、置換または非置換芳香族炭素環基、および置換および非置換の複素環化合物を意味する。

"アルキルアリール"は、酸素原子を通じて親部分に結合した置換アリール基を意味する。

。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0031

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0031】

"クレイ"の語はやわらかい地球の材料を意味または示し、可塑性であるか、または手でモールドできる可能性があり、通常アルミニウムの水和シリケートからなる。クレイは、アルミニウム鉱物を花崗岩として含む岩の、部分的な消耗および分解の結果である。石灰、マグネシア、鉄の酸化物、およびその他の成分が、しばしば不純物として存在する。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0033

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0033】

"C x"または"C x ~ C y"は、値x、またはxおよびyが、存在する炭素原子の第一の分配を表す。例えば、C12～C15は、種々の同族の異性体構造を含む約12～約15の炭

素原子の第一の炭素原子配分を有する炭素原子基をいう。製造された製品は、例えば天然に存在する脂肪部分がアルコールの原料として使用される時に、記載された数字または範囲外の、炭素原子を有する炭素原子基を含む可能性がある。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0060

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0060】

異なる範囲のクレイの材料タイプが、使用されても良い。アタパルジャイトクレイは、屋根コーティング組成物での使用のために特に好ましい。アタパルジャイトクレイは、特にアスファルトベースの組成物を厚くするために適すように、特別にサイズ化され、ゲル状のクレイ製品に加工されている。知られているように、(時々フラークレイと呼ばれる)アタパルジャイトクレイは、主として鉱物パリゴルスカイト、水酸化マグネシウムアルミニウムケイ酸塩水和物( $Mg, Al_2Si_4O_{10}(OH)_4 \cdot 4H_2O$ )からなる。ベントナイト、ボール(ball)、海泡石、またはカオリンタイプクレイ等のほかのクレイが使用されても良い。好ましいアタパルジャイトクレイは、改善された粘度を与えるようにそれらの效能を最大化させる、広い表面積を有する小さな均一な粒径を与るために、採掘工程の後で特にサイズを合わせられる。クレイの混合物が使用されても良い。

【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0067

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0067】

フィラーおよび他の添加物が、所望によりコーティング組成物に、コーティングの固有および機械的特性を変更する手段として、取り込まれても良い。フィラーも、適用後の組成物に、かさおよび補強および収縮制御を与えるために有用である。有用なフィラーは、砂、マイカ、グラウンドスレート、珪藻土、粉碎石灰岩、珪灰石、真珠岩、セルロース系纖維、タルクおよびポリオレフィン系纖維を含む。

【誤訳訂正6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0073

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0073】

代表的なクレイの入手先は、マサチューセッツ州ハントバレーのフロリディン(Floridin)社から入手可能なアタパルジャイトである、ミニュゲル(Min-U-Gel)G-35を含む。他の有用なアタパルジャイトクレイは、ニュージャージー州エディソンのエンゲルハート社によって、アタゲル(ATTAGEL)20、30、36、17および19の商品名で販売されている。さらに他の使用される可能性のあるアタパルジャイトクレイは、ペンシルビニア州ハードレイのミンテック(MinTech)インターナショナル社からのプレイゲル(PlayGel)JT-NAおよびMT、およびテキサス州ゴンザレスのザザンクレイプロダクツ社からのベントライトWHを含む。そうしたクレイは、様々な粒径を商業的に入手可能である。他のクレイが使用されても良いが、アタパルジャイトが非常に好ましい。